有明海再生対策

令和７年度予算概算決定額　１：1,765（1,765）百万円
２：1,000（　－　）百万円

＜対策のポイント＞

有明海の再生に向けた**特産魚介藻類の調査**や**増養殖技術の開発**、**漁場改善対策の実証**を沿岸４県が協調して推進します。

さらに、令和７年度からの10年間を加速化対策期間とする**有明海再生加速化対策交付金を創設**し、**調査や技術開発等の成果を活用**し、気候変動によって影響が顕在化しつつある災害リスクなどにも対応しながら、漁業者による**漁場環境改善や経営改善の取組等を支援**します。

＜事業目標＞

有明海におけるアサリの母貝量確保（400トン［令和８年度まで］）等

＜事業の内容＞

１．調査・技術開発・実証　　1,765（1,765）百万円

有明海・八代海等総合調査評価委員会の「再生方策」に基づき、有明海**沿岸4県が協調**して、二枚貝類等の資源回復や漁場改善等の**各種調査等を実施**します。

① 特産魚介藻類の生息環境等の調査や実証
② 魚介藻類の増養殖技術の開発
③ 各地先に適合したアサリ等の技術開発等
④ 二枚貝類の餌料環境改善に向けた漁場整備実証＜公共＞

２．有明海再生加速化対策交付金（新規）　　1,000（－）百万円

漁場環境改善や**経営改善**、**新技術導入**といった**漁業者の取組を後押しする有明海再生加速化対策交付金により、**開門によらない再生の加速化に向けた**支援**をします。（令和７年度からの10年間（加速化対策期間）で総額100億円）

（関連事業）

水産基盤整備事業（水産環境整備事業）＜公共＞
養殖業成長産業化推進事業

＜事業の流れ＞

国 → 定額等 → 地方公共団体 / 民間団体等

＜事業イメージ＞

１．調査・技術開発・実証

二枚貝類の浮遊幼生ネットワークによる再生産サイクルの形成に向けた4県協調の各種調査等を推進。

生息環境等調査

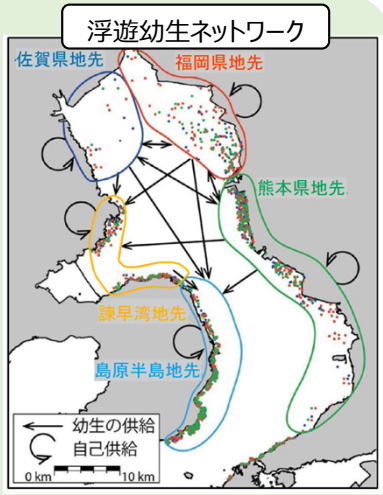
浮遊幼生の調査　等

技術開発

二枚貝類の種苗生産技術や藻類の養殖技術の開発　等

実証

二枚貝類の採苗・育成や食害等対策の実証　等



成果の活用

２．有明海再生加速化対策交付金

漁場環境改善や水産資源の確保の加速化支援
二枚貝類の採苗・移植、食害防止対策、早期復旧対応、カキ礁・藻場造成　等

漁業者の経営改善・発展支援
共同利用施設等の整備、特産魚介類の販路開拓　等

新技術等の新たな挑戦支援
省力化技術、IoTシステムの導入、陸上養殖施設等の新技術導入　等

［お問い合わせ先］（１①、２）農村振興局農地資源課（03-6744-1709）
（１②）水産庁栽培養殖課（03-6744-2385）
（１③）研究指導課（03-6744-2031）
（１④）事業課（03-6744-7136）